

可茂県事務所 振興防災課
〒505-8508
美濃加茂市古井町下古井 2610-1
TEL : 0574-25-3111 内線 208
FAX : 0574-25-3934
家庭教育推進専門職 安田

ワーク・ライフ・バランス思考で、
楽しく豊かな子育てを！

令和7年度
2月号 No.11

いいかも



令和7年度可茂地区トレジャーワード

育もう豊かな感性 ～泣いて、笑って、ともに歩もう～



「いいかも」
こちらから



美濃加茂市・可児市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村・御嵩町

～事業所で働く皆様を対象にした家庭教育研修のお知らせ～

～ 株式会社エコソニック様にて ～

企業内家庭教育研修

～将来に向けて知っておきたいお金の話～



小林 篤典 氏

開催日時 : 令和8年1月7日(水) 15時～16時30分
場 所 : デイトナハウス横(デイトナドームにて)
参 加 者 : 16名
講 師 : FP事務所 きずな
所長 小林 篤典氏(ファイナンシャルプランナー)

<開催の目的> 社員一人ひとりが、経済的に自立し、安心かつ豊かな生活を送るために、金融リテラシー(お金に関する知識・判断力)を高めていきたい。それが、将来的に、働く人の地位を向上させていくことに結びつくと考えている。(担当者より)

ご 講 話

- ①【導入】金融リテラシーとは
- ②【使う】生活設計(ライフプランニング)
- ③【使う】家計管理(収入と支出のバランス)
- ④【貯める・増やす】資産形成の基本
- ⑤【備える】社会保険と民間保険
- ⑥【借りる】ローン・クレジット
- ⑦【注意】金融トラブル、相談窓口
- ⑧【深堀時間】給与明細の見方



全員で記念撮影

本研修は、岐阜県金融広報委員会と金融経済教育推進機構(J-FLEC)の出前講座を活用しています。J-FLECは、無料で講師派遣を依頼できる、金融庁所管の許可法人です。皆様の企業、家庭教育学級、乳幼児学級等で、是非、ご活用ください。

<アンケートより>

- ・本日の研修テーマと内容についてどう思いますか。
①大変よい 42% ②よい 58% ③あまりよくない 0%
④よくない 0%
- ・企業で家庭教育関連の研修を、また受講することについてどう思いますか?
①ぜひ受けたい 45% ②受けてもよい 55%
③あまり受けたくない 0% ④必要ない 0%
- ・ご意見や感想等、お聞かせください。
○知っていた方がよい話が多く、具体的にどういった行動をしたらよいのかも丁寧に教えて下さった。取り組みやすく、生きている上で絶対に関わることで、とても助かりました。
○お話を聞いたことで、子どもの未来がよくなるように、道を示すことができると思います。
○自主的に学習の機会を設けることが難しい中で、会社で研修の場を設けていただけることは、新たな学びや気づきを得るきっかけになると考えます。

企業内家庭教育研修に興味をもたれた方

可茂県事務所 振興防災課【家庭教育推進専門職】にご連絡ください。25-3111(内線208)

園行事参加型+体験活動参加型 ～家族の大切さ～

可児市すみれ楽園家庭教育学級 クリスマス会～寸劇とハンドベル・歌&踊り～

開催日時：令和7年12月24日(水) 10時～11時30分
参加者：家庭教育学級生(約30名)
場所：すみれ楽園 ホール



<開催の目的>

園のクリスマス会で保護者が出し物をするのは、長く続いている家庭教育学級の活動の一つです。コロナ禍の時は動画で対応してきましたが、ここ数年、学級生が戻ってきています。現在では約30名になりました。子ども達にとって心に残るクリスマス会をしてあげたい、そのための出し物を親たちが準備し、披露する。皆が繋がって、この楽しい活動を子ども達の前で示していきたい。そんな願いをもって取り組んでいます。(学級長さんより)

クリスマス会プログラム

- 1 ハンドベルの演奏
- 2 うた 「あわてんぼうのサンタクロース」
- 3 園長先生のおはなし
- 4 お母さん・お父さんの出し物

すみれ楽園では、毎年、2回に分けてクリスマス会をしておられるそうです。1日目は、出し物を行い、2日目は、サンタクロースがプレゼントを持ってくる日になっているとのこと。今回は、その1日目。先生方や学級生が劇・音楽・踊りで盛り上げます。



先生方のお話・寸劇・ハンドベルの演奏がありました。

控室から会場への移動の際、学級生の皆さんは円陣を組み、声を掛け合っておられました。今年は、初めてお父さん2名の参加があったようです。素敵なチームワークです。

ダンスや歌、計4曲の披露。選曲にもこだわり、子ども達の手拍子や歓声で、会場は大盛り上がり。子ども達にとって、学級生にとって、心に残るクリスマス会になったことでしょう。



<インタビューより>

- ・学級生は、何名くらいですか？
「コロナ前は、約70～80名いました。コロナ禍の時は、家庭教育学級の活動も停滞しましたが、昨年は、20名、今年は30名と、学級生が戻ってきています。」
- ・出し物を考えられたのは？練習はいつされましたか？
役員が、出し物の内容を考え、土曜日の午前中に、2回くらい集まって練習しました。家庭で動画を使って練習した人もいます。
- ・子ども達の反応について
子ども達、ノリノリでした。運動会で踊った曲なので、覚えていてくれました。うれしかったです。
- ・今のお気持ちは？
*子ども達が楽しんでくれたから良かったです。私たちの今年の活動の集大成。全て出しつくしました。
*発表は、親も楽しんでやっています。子ども達の笑顔がママ達のプレゼントです。楽しんでくれてうれしいな。来年も会えるといいな。

体験活動参加型 ～家族の大切さ・命の大切さ～

可児市立今渡北小学校家庭教育学級 ～ノンオイルココアシフォンケーキとチョコクリーム作り～

開催日時：令和8年1月30日（金） 10時～12時

場 所：可児市 土田地区センター 調理室

（使用する調理器具の都合上、校区外の地区センターで家庭教育学級を開催されました）

参 加 者：12名

講 師：寺嶋 依津美 氏（ハレノカイ）

（パンやケーキの講座を自宅でも開いておられます）



嫌なことがあっても、パンやケーキを焼いて、気持ちを晴れやかにね！

<開設理由>

バレンタインの日が近づいています。シフォンケーキの作り方を学び、家族に手作りケーキをプレゼントするのはどうでしょうか。皆で一緒にケーキを焼いて楽しみましょう！

①師範

オープンにケーキの
たねを入れるまで



②テーブルごとに調理
レシピを参考に、ケーキ
作り開始



③師範
チョコクリーム作り
と飾りの付け方



④仕上げ
自宅で完成



焼き上がり
ました～！
身体にやさ
しいノンオ
イルココア
シフォンケ
ーキです。



<参加者の声（参加しようと思った理由）>

- ・家でロールケーキは作りますが、シフォンケーキは初めてです。作り方を覚えたいです。
- ・家で一人では、なかなかケーキ作りはできません。皆と一緒に、楽しくできます。
- ・子どもがいない今は、自分に使える大切な時間です。ケーキ作りで楽しみたいです。
- ・バレンタインも近いので、この講座にとっても興味がありません。手作りケーキの焼き方を覚えたい。
- ・来年度、家庭教育学級の役員を引き受けることになりそうです。どんなふうに講座を開いているのか体験しに来ました。等



焼き上がる頃には、部屋中に甘い香りが漂いました。ケーキ作りは、皆を笑顔にし、心を晴れやかにしたようです。

次年度のスムーズなスタートに向けて

- 1 今年度の役員さんから新役員さんへ、以下の3冊を引き渡してください。
 - ・「家庭教育運営マニュアル（改訂版）」・杏色 改訂版発行 令和4年3月
 - ・「家庭教育プログラム（乳幼児期編） みんなで子育てⅡ」・藁色
改訂版発行 令和2年3月
 - ・「家庭教育プログラム（小・中学校編） みんなで子育て3」・水色
改訂版発行 令和3年3月



この3冊は
お手元に
ありますか？



- 2 家庭教育学級の年間計画を立て始めましょう。

「どんな講座にしようか」「今年は、内容を工夫したい」等、迷っておられる方。過去、何年かにわたって実施された県内各地区の「家庭教育学級」や「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の実践事例が、県や可茂地区の公式ホームページに掲載されています。是非、ご活用ください。

県の
ホームページは
こちらから ➡



地区の
ホームページは
◀ こちらから

岐阜県は、「基本的な生活習慣」「食育」「情報モラル」「人権・いじめ防止」の4つを今日的な課題とし、家庭教育学級のテーマ（講座）に積極的に取り上げていくことを推奨しています。

- 3 「話そう！語ろう！わが家の約束」運動にご協力ください。

近年、在宅取組の一つとして、地区内のほとんどの学校が、この約束運動に取り組んでいます。次年度も、継続した取り組みを期待します。尚、これまでは、全ての園・小・中学校に、事前にチラシを配布していましたが、来年度からは紙ではなくデータでの配信となります。各々、プリントアウトしてお使いください。（園・小・中学校独自の取組表でも結構です）

- 4 特設サイト「みんなで家庭教育」動画教材の活用

岐阜県では、家庭教育を学んでいただける動画教材をたくさん準備しています。サロンのテーマとして、在宅取組での視聴教材として、ご活用ください。



ホームページは
こちら ➡



- 5 引継ぎパック

家庭教育学級の計画を立てる際、参考にしてください。 ➡



どうぞよろしくお願いします！